

# 家庭でできる学力アッププロジェクト

～平成27年度とちぎっ子学習状況調査結果から～

平成27年11月 栃木県教育委員会

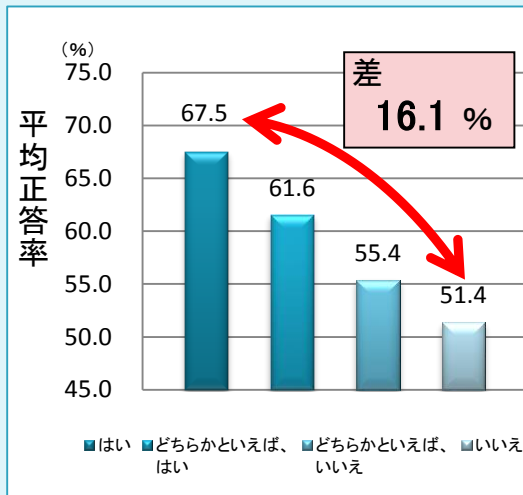
本県では子ども一人一人の学力向上を目指し、「とちぎっ子学力アッププロジェクト」を推進しています。この資料は、プロジェクトの要である「平成27年度とちぎっ子学習状況調査」の結果から、家庭での学習、特に復習についてまとめたものです。家庭での学習について、お子様と話をする際の参考にしてください。



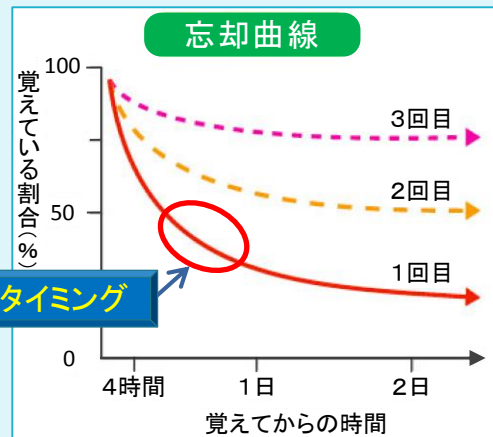
## 復習は効果的です！

家で、学校の授業の復習をしている

生徒質問紙調査の質問内容



グラフは、5教科をまとめた平均正答率と質問紙調査の回答結果の関係を示しています。この質問に「はい」と回答した中2の子どもの平均正答率が67.5%、「いいえ」と回答した子どもの平均正答率が51.4%ということを示しています。



1日以上たつと、覚えたことを半分以上忘れてしまいますが、同じことをもう一度覚え直すと、忘れる量が少なくなっていくます。その日のうちに復習すると、効果的です。

グラフから、「家で、学校の授業の復習をしている」に対して、「はい」と回答している生徒ほど、平均正答率が高いことが分かります。

中学校では学習する内容が増え、難しくなります。学習時間を確保し、学習した内容を、その日のうちに復習する習慣を身に付けましょう。

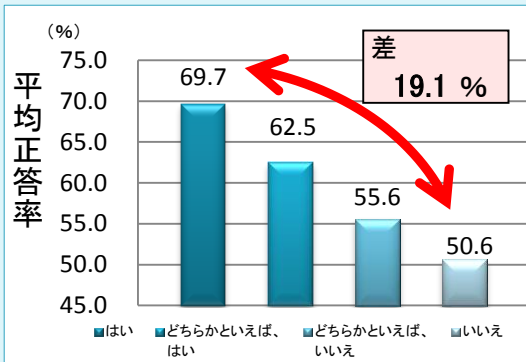




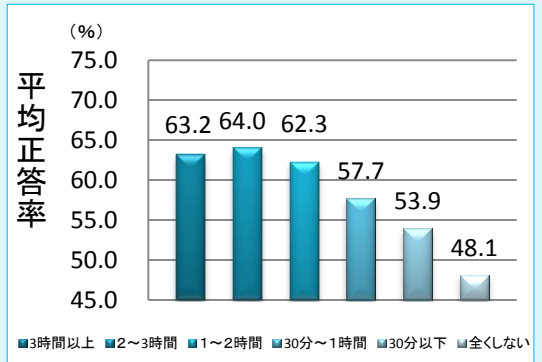
復習といっても、どんなことをすればよいのかしら。

例えば、その日の授業のノートを読み直したり、その日に学習した内容に関する問題集に取り組んだりすることが考えられます。また、下のグラフで示したように、テストで間違えた問題を解き直すことも効果的です。さらに、学習時間と平均正答率にも密接な関係があることが分かります。

家で、テストで間違えた問題について勉強をしている



1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師も含む)



復習など、家庭学習の時間を確保することが大切なのです。でも、うちの子は、家で携帯電話を使っている時間が長いような気がするわ。

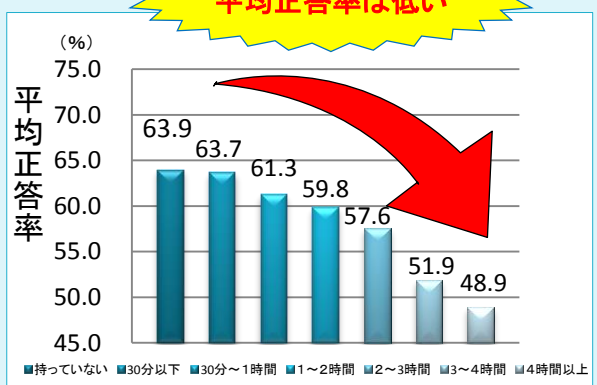
中学生になると 携帯電話・スマートフォンの使用時間が長くなり、長時間使用するほど、平均正答率が低くなることが分かります。節度ある使い方について、ルールを決めることが大切です。

1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか



※ 小6と中3は平成27年度全国学力・学習状況調査における本県の結果です。

長時間使用ほど、平均正答率は低い



中2における携帯電話・スマートフォンの使用時間と平均正答率の関係を示しているグラフです。